北海の夜

今野大力

青空文庫

1

旗がしきりにゆれている
ハタハタと、又ハタハタと
時には風が吹いて来て
ゴトンと音を立ててゆく
外はほんとに暗いのだ

自分よ、或る夜の事を思い出せ
そしてぞうっと身ぶるえせ
今夜の雪は青白い
すごい黒さが沁みている

2

海の妖婆が踊るよな
暗い恐ろしい夜となる
日本海と太平洋の沖の方に
何か変りはないだろうか。

海辺の街の病める友は
こんな夜なら寂しかろう
母がはなれているのさい
悲しくなって来るだろう

窓の近くに横たわり
眠りもせずに、うつうつと
ものを思えるその時は
そうっと窓の近くにて
海の妖婆が笑うだろう

私も自分がさびしくて
忘れようにも忘られず
ぞうっと身ぶるえするのだよ。

一〇・三・四稿

青空文庫情報

底本：「今野大力作品集」新日本出版社
　　1995（平成7）年6月30日初版
初出：「白樺　第二十五号」
　　1923（大正12）年8月刊
入力：坂本真一
校正：雪森
2015年3月8日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

北海の夜

今野大力

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/